

## 「京都水族館(仮称)整備構想」市民意見募集で寄せられた市民意見について

No.	応募者	区分	内容
1	F28	環境負荷	環境先進都市・京都がCO2を削減すべきときに、CO2を排出する建物の建設は京都議定書に逆行する。もっと緑を増やし自然を守っていくことこそが地球温暖化を防ぐことにつながり、子供達に残せる最大の贈り物である。その責任が大人にはある。公園は京都の大きな宝物
2	F37	環境負荷	水族館は多くの水を使い、多くのエネルギーを使うことから、京都議定書が締結されたDO YOU KYOTO?の京都としては相応しくない。
3	F39	環境負荷	海から毎日海水を運ぶためにCO2の大量消費になる。地球温暖化に拍車をかけることになり、京都議定書を生んだ京都のやることではない。時代に逆行する計画は納得できない。
4	M103	環境負荷	水族館は多くのCO2を排出し、京都議定書に反する。明らかに建設すべきではない。
5	M104	環境負荷	水族館は大量の水と電力を使用する。京都議定書を発効した地として作るべきではない。
6	M105	環境負荷	水族館は大量の水と電力を使用し、CO2を排出し、京都議定書を発効した地として、激しく矛盾を呈する。
7	M107	環境負荷	CO2削減が進まず地球環境が悪化する状況で、24時間稼働させておかねばならない水族館をどうして作れるのか。どんなに精巧なシステムを開発したとしても、一度作れば魚・生物のために1分たりとも稼働を停止させることはできない。京都議定書は何だったのか。COP3の議長国の都市としてしなければならないことがあるはず。
8	M128	環境負荷	京都議定書発効の環境先進都市として水族館を建設すべきではない。環境配慮型だとはいえ、大量の水と電力を使用して、CO2を排出し、自動車の渋滞を巻き起こす施設の建設自体が環境に大きく負荷を与え、地球温暖化を促進する。自然の森に近い生態系保全型の都市公園にする方が市民が憩うことができ、生きた環境教育やいのちを大切に教育施設になる。私の税金で水族館を造ることに強く反対する。
9	M131	環境負荷	大型建築物の建設や運営そのものが莫大なエネルギーを消費し、CO2の排出源となりうるため、京都議定書の採択地として相応しくない。
10	M138	環境負荷	大量の水、電力を使いCO2が排出される。京都議定書を発効した地として、必要のない水族館は作るべきではない。
11	M54	環境負荷	水族館は運営に経費やエネルギーを多く消費する。そもそも環境都市である京都に建設すること自体、矛盾が生じている。
12	M62	環境負荷	ただでさえ、大量の観光バスや他県の車による排気ガスと市街地の植樹が少ないために、京都議定書が目指す結果とは反対の方向に進んでいるのに、これ以上、ネックになるものを建設するのは納得いかない。体験学習と言え、何でも通ると思ったら大間違い。これ以上の環境悪化を食い止めるのが今の行政の仕事である。
13	P21	環境負荷	COP3開催都市、環境モデル候補都市として内陸型大規模水族館は相応しくない。公園に設置するだけで、環境共生型水族館というのは理解できない。水族館維持のため、多大なエネルギーを消費するのでは。CO2削減の取組と矛盾する。
14	P40	環境負荷	地球温暖化対策は無駄なエネルギーを消費しないことが一番大切。水族館は環境モデル候補都市には相応しくない。
15	P44	環境負荷	水族館の設立(水温管理、水質管理、照明、空調設備等)によりCO2排出量が増加する。京都議定書を採択した京都の中心部で温暖化促進計画が立案されたことが信じられない。いのちの森は、最小限の人間の手が加えられて、多くの鳥、虫、水中生物が暮らしている。地球温暖化の今、子供に地球に優しい未来を語りながら、人工海水の魚を見せることは到底できない。海は大きなものであって、自ら行くことがこれからの環境への配慮である。
16	P56	環境負荷	市が定めた温室効果ガス削減計画で削減目標が達成できない見通しの中で、市が水族館の設置許可を出すのはおかしい。電力の使用量の削減も重要課題。市はコンビニの深夜営業自粛を提案しているが、水族館についてはどうなのか。365日・24時間電力を消費するのではないのか。環境にやさしい循環型システムと言っても、エネルギーを消費することに変わりはない。京都の中心部に大規模水族館を設置することは環境モデル都市候補として相応しくない。今、取り組むべきことは地球温暖化への対策であり、観光・娯楽施設を建設することではない。学習施設として水族館を訪れる人は非常に少ないのでは。ショーが企画されるのも観光・娯楽施設となることを意味している。子供たちが冷暖房の完備された建物の中の水槽で飼育されている海洋動物やショーを見ることで、環境の大切さを理解できるとは思えない。

17	M100	環境負荷	市がCOP3を開催して以降、地球温暖化に積極的に取り組んできたことは高く評価している。しかし、内陸都市京都に海水の水族館というのは飛躍がありすぎて理解できない。唯一、市民の共感を得られるとすれば、「環境に対する負荷を最大限削減した水族館」しかない。環境共生型というが、CO2の削減にどれだけ貢献できるのか。具体的な数字で削減量を示してほしい。水族館へのアクセスについても、環境負荷を最大限削減した手法が当然のことながら求められる。水族館とアクセス対策と言う2つのハードルをクリアして初めて、内陸の環境先進都市・京都における水族館設置の市民コンセンサスが生まれてくるのでは。事業者はどのように考えているのか。歴史都市・京都における事業者の責務は国内のどの都市よりも重くて大きい。事業者はそれらを超えて行くだけの覚悟が本当にできているのか。聞かせてほしい。
18	M15	環境負荷	巨大な建物に和風屋根を架けて、エネルギーを浪費することが景観政策や環境対策を進める市の方向性と一致するのか。
19	F33	環境負荷	海の無い京都に水族館は本当に必要か。大量の水と電力を使用するため、CO2も沢山排出されるのでは。世界中が環境問題、特に温暖化対策に取り組んでいる中、水族館建設は時代と逆行する行為では。
20	M110	環境負荷	水とエネルギーを大量に消費するという点からも、水族館を設置することは環境保護とは全く反対の方向に進むことと言わざるを得ない。
21	M113	環境負荷	水族館を維持するためのエネルギー消費量等を考えると環境破壊
22	M119	環境負荷	海もないのに環境負荷が大きく賛成できない。
23	M30	環境負荷	なぜ内陸でエネルギーを使って海水を作ってまで水族館を作る必要があるのか。
24	M30	環境負荷	地球規模で温暖化を止めないといけない今こそ、市は「古都京都は無駄なエネルギーを使わない。そのために緑を守り、緑を増やす。」と決断すべき。
25	M65	環境負荷	環境保全に反する。水族館を保持するために、膨大なエネルギーを必要とし、環境問題に歯向かう内容。海洋生物は危機的状況にあり、人工的な場、水族館に押し込めるべきではない。環境を訴えるのであれば、京都の環境に合致した施設を造るべき。
26	M66	環境負荷	内陸型水族館そのものが環境保護、自然との共生という理念に反する施設。内陸には、内陸環境の整備の仕方を大切にすべきで、緑をより多く育てていくことが使命のはず。水族館は全く違和感があり無用のもの。海に近い所で環境にあった適正なものを建設することが望ましい。京都に水族館は全く不要。環境問題を真剣に考えてほしい。
27	P23	環境負荷	巨大な施設の建築、大量の水の保温や排水。環境対策をどれほどとつても作らないよりは作る方がエネルギーを使うに決まっている。市はコンビニ業界に深夜営業を自粛するよう要請しているとか。水族館の建設推進もすぐに中止を決めたらどうか。水族館一つでどれだけのエネルギーを浪費するのか。建設が決定了ら、コンビニ業界は完全にそっぽを向き、反対するだろう。市は政策がバラバラで整合性が取れていないという認識がないのか。
28	P24	環境負荷	環境負荷の観点より不要
29	P36	環境負荷	公園に水族館を建設するだけで環境共生型水族館と位置づけるのはおかしい。海洋体験を体感することより先に、地球温暖化に真剣に取り組まなければいけない現状で水族館の建設はおかしい。人工海水の使用、海水の循環による排水量の低減だけで、環境にやさしい施設と位置づけるのはおかしい。このシステムを行う際のCO2の排出が問題である。
30	P39	環境負荷	内陸型水族館を設置することが環境に優しいとは言えない。
31	P43	環境負荷	地球規模で貴重な水資源が注目されている。京都の水は豊かさ、清らかさから、茶の湯や伝統的な食品になくてはならない。その京都の水で人工的に海水を作る。そして、水族館の生き物により汚染された水をエネルギーを使い、費用をかけて浄化する。技術的には可能かもしれないが、どこがエコか。清い水の大切さ、生物の命を教える観点が抜けてはいないか。京都には京都しかないものがいっぱいある。真に京都の子供たちのことを考えるのなら、もっと大切なことがあるはず。
32	P52	環境負荷	環境を配慮した水族館と言っても、都会の真ん中で開業すること自体、環境を配慮したと言えるのか。
33	F27	環境負荷	水を大量に使用することになれば、環境に優しいとは理解できない。
34	F32	環境負荷	集客効果はあると思うが、エネルギー負荷を考えると大量のCO2を発生する。
35	M20	環境負荷	環境への配慮という点では？。内陸であれば、無理が多いのでは。水の温度管理にもコストがかかるのでは。

36	M102	環境負荷	海水を作る大量の水、電気は。
37	M35	環境負荷	内陸に海水や魚を運ぶ輸送費は無駄では。環境に悪くないのか。
38	M62	環境負荷	水族館は不要。飼育水をどうするのか。車両で運搬することから出る排気ガス、燃料の無駄をどうするのか。
39	M76	環境負荷	コンビニの深夜営業自粛を求めてまで、CO2の排出削減をしようというのに、市は全く必要のない、膨大なエネルギーを食う水族館の建設を後押しするのか。建設時の物資・エネルギーやら、大きなコンクリートの塊ができることによる熱蓄熱のことをどう計算しているのか。コンビニの深夜営業よりもずっと環境に良いのか。試算を明らかにしてほしい。
40	P60	環境負荷	環境問題を考えると内陸型水族館に疑問を感じる。地球温暖化問題に配慮し、施設の設置は最小限度にする必要がある。本当に環境に優しい水族館とは何か、時間をかけて検討し、設置を決定してほしい。
41	M10	環境負荷	設備の環境負荷について厳しい視点が必要。膨大な水を浄化・温度管理するCO2排出量が大きい。何も考えずに浪費した場合よりは節減したというような先に設備ありきの環境負荷低減策ではなく、そもそもそれだけの負荷設備を新たに設ける価値があるのかを論じるべき。
42	F3	環境負荷	京都は内陸であり、多量の海水が毎日入用になるのでは。
43	F18	環境負荷	周辺には地下水を利用して商売されている方がおり、水質が汚染された場合には死活問題。商売が成り立たなくなった場合の補償は。
44	F1	環境負荷	排水は下水道又は河川に排出することになると思うが、排水の塩素濃度により下水処理場の設備等に支障はないか。家庭排水の塩素濃度とどの程度異なるかも公表してほしい。河川への放流なら、水質の監視措置等も検討すべき。
45	P46	環境負荷	水の処理はどうするのか。
46	F8	環境負荷	漏水による塩害対策が記載されていない。塩水の下水道への漏出は許されない。大型水槽のひび割れによる漏水、ポンプからの漏水等、塩水が地中にしみこみますことは許されない。
47	M67	環境負荷	市の環境影響評価の要件に達していないかも知れないが、環境アセスメントが必要。第三者委員会も、環境アセスメントの結果を踏まえて結論を出すべき。作る、作らないの議論は戦略的環境アセスメントの中ですべき。
48	F25	緑・自然	公園は適度な利用者密度で開放感をもって伸び伸びと利用されており、これ以上利用者が増えると広さの利点なくなる。
49	F11	緑・自然	様々な利用者が集まる雰囲気水族館により壊されてしまう。ゆったりと安心できる現状の維持を望む。
50	F27	緑・自然	静かな今のままの公園でそっとしておいてほしい。
51	F28	緑・自然	予定地の向かいには小学校もあり、水族館ができれば、騒音や安全面においても重大なことになる。空気環境の悪い地域が公園により救われているのに、人工海水を作り、機械設備を稼働させる水族館は必要なものではない。情報や体験できる施設は既に沢山ある。子供達に残せる最も大切なものは緑豊かな地面や自然。公園は音楽祭やイベントが行われ、とても賑やかで、子供達も良く遊んでいる。取り返しのつかない建物を建てないでほしい。公園の豊富な自然と多彩な文化資源を最大限に利用しようという企業の計画のために、市民が公園に求める想い、豊かな自然との触れ合い・癒しの場が損なわれることのないようにしてほしい。
52	F29	緑・自然	公園はそもそも下京区が市内で緑が最も少ない行政区であったことから、下京区に何とか自然を、もって緑をとの切実な思いの地域運動の中で実現したもの。市民が自然を楽しめる公園であってほしい。
53	F34	緑・自然	水族館は不要。気軽にふらっと行けるのんびりした公園であってほしい。水族館ができると人が沢山来るので嫌だ。京都駅から近いので、観光客が来たら道が混む。観光客に来てほしいとは思わない。
54	F9	緑・自然	緑の公園として、ゆったりとのんびりと使えるものであり続けてほしい。商業施設とは相容れない。公園内で金儲けするなどとんでもない。犬の散歩をする人にとって芝生広場には入れないので、唯一残されている広場が水族館になったら困る。壊された緑は簡単には取り戻せない。CO2や環境のことを言うのであれば、芝生を増やし木々を増やすことの方が大事
55	M102	緑・自然	財政の赤字を埋めるのも大事であるが、本当の意味で先のことを考えると、安易に水族館を作るのではなく、自然環境に即した公園本来の森や緑の充実を図ってほしい。市民にとって、観光客にとって、虫や鳥などにとって、初めはお金にならなくても後々大きな財産ができるのではないのか。

56	M106	緑・自然	もっと環境に優しい自然を再現した景観にしたらどうか。何でもありではなく、自然を残す努力を。
57	M128	緑・自然	自然の森に近い生態系保全型の都市公園にする方が市民が憩うことができ、生きた環境教育やいのちを大切にせる教育施設になる。
58	M16	緑・自然	水族館は不要。なぜ構想が発生したのか疑問。公園は市民の憩いの場として、非常に有効活用されている。旧市街区であれ程の広大な土地と多くの緑、広い空を感じることが無料でできる施設は京都御苑しか存在しない。災害時の緊急避難場所としても指定されている。現状のままにて多くの市民が利用できるようにすべき。駐車場利用料も最初の3時間まで500円に引き下げれば、利用車はもっと増えるはず。
59	M27	緑・自然	なぜ緑地帯ではだめなのか。市民のための何も無い緑豊かな公園が良い。京都に水族館という発想に無理を感じる。
60	M30	緑・自然	ウォーキングする人、芝生を駆け回る保育園児や親子連れ、ベンチで語らう老人等、数多くの利用者が自然の中で楽しんでいる。公園の中にもっと木を植えて木陰を増やし、子供たちが遊べる水辺やピオトープを作ってほしい。今の子供たちに必要なのは、箱物ではなく自然。これ以上、緑を奪わないでほしい。
61	M34	緑・自然	水族館は不要。今までどおり多くの人が遊べる場として開放すべき。
62	M35	緑・自然	将来、京都の未来を支える子供たちのために、できるだけ沢山緑を残してほしい。思いっきり走り回れる広場を沢山作ってほしい。家族がのんびり静かにくつろげる緑の広場を残してほしい。
63	M37	緑・自然	公園は大都市の中の緑地であり、広く市民が憩い、運動にいそしむものでありたい。広く緑に包まれた公園であるべき。その一角に半永久的な建物を建てること自体おかしい。
64	M47	緑・自然	市中心部の貴重な広大な緑地を無くしてまで水族館を作る必要はない。近隣市に既にあり、市有地を貸し出し、民間業者の売上げに貢献する必要は無いのでは。大都市内の広大な緑地は一度無くすと元には戻らない。現状の公園のまま、市民の憩いの場として使用続けることに意義がある。50年、100年経っても、市内中心部に緑豊かな土地があることを誇りにしたい。
65	M53	緑・自然	公園には緑が保存され、車を気にしないで子供たちが元気に遊べる空間が残っている。こんな広場こそこのままで残し拡大すべき。倉庫跡地はもっと自然な形の公園などに形を変えて市民に提供してほしい。
66	M55	緑・自然	芝生広場は色々な規則があることから、予定地は子供たちが球技などを楽しむ場となっている。公園の少ない市内や梅小路公園を安全で金のかからない遊び場にしてほしい。
67	M57	緑・自然	公園の広場は緑地の美しさと開放感を保つために必要。水族館は公園には建設しないで、公園の北隣のみに建設してほしい。
68	M6	緑・自然	公園は今のままが良い。集客を望むより市民の安らぎの場であってほしい。
69	M60	緑・自然	子供といつも公園で遊んでいる。公園にはダンスしている学生、犬を連れて散歩している高齢者、小さな子を連れた家族、いろんな人がのんびりした時間を過ごしている。公園に何もなくても良い。スペースが余ってるから、京都に水族館がないから、観光の目玉になるから、子供たちの教育になるから、どれも嘘っぽい気がする。どれも公園に水族館を建てる理由にはならない。
70	M70	緑・自然	年に数日の人混みであれば我慢できるが、毎週土、日、祝日が雑踏であれば、それはもはや公園ではない。公園はただそれだけで多くの市民のコミュニティの拠点である。休日のひと時をじっくりと公園で過ごしたい。無限の可能性はあるはずではないか。
71	M72	緑・自然	京都には、何も無い広いスペースが必要
72	P16	緑・自然	家族で休日に弁当持参で公園へ行くことを楽しみにしている。自転車で行けば、お金を使うことなく、芝生の上や水場で1日中遊べる。水族館ができれば、せがまれても度々の入館はできない。お金をかけずに家族が楽しめる空間を残してほしい。子供たちに自然を与えてやってほしい。
73	P2	緑・自然	地域の憩いの場を海水の水族館の存在で壊してほしくない。
74	P25	緑・自然	自然の森として、市民の憩いの場として残してほしい。子供たちのために。小川の水質が悪い。夏の水遊びで幼児が入って遊んでいる姿を見るにつけ心が痛む。清らかな美しい水を流してほしい。
75	P30	緑・自然	自由な広場がほしいから、今のままが良い。

76	P35	緑・自然	市民が憩う緑の公園であり、今のままの状態が良い。誰が水族館を作ったら良いと言ったのか。金儲けのためなら、何でも建てるのか。
77	P40	緑・自然	自然保護を考えた市民のための公園であってほしい。
78	P6	緑・自然	最近、良くなってきた公園なのに、役所の考え方が信じられない。緑の運動は何ですか。
79	P8	緑・自然	憩いの広場がなくなるのは反対。朝の散歩や子供たちが思う存分遊べる場所がなくなるのは反対。土曜・日曜等は市バスで公園に来る親子連れも多く見かける。夏の夜には蛍も飛び交い、都会では味わえない自然の光景で大勢の市民が公園の夜を楽しんでいる。人の心にゆとりと潤いをもたせてくれる公園の役割は大きい。自然が戻ってきた公園をずっと残してほしい。
80	P9	緑・自然	公園では四季折々に美しい花が咲き、小鳥も増え、カモの親子、セミ、蛍など様々な生き物がいる。散歩する人も大勢いて、自然に触れ、体も心もリフレッシュしている。予定地は色々なイベントで利用され、地域交流の場にもなっている。そこに大きな建物ができれば、風通しも悪く、環境面でも不安がいっぱい。
81	M70	緑・自然	京都は「ほんまもん」を観光の基本的な視点において奮闘している。水族館はほんまもんか。梅小路公園は500億円以上の税金を使い作り上げてきた公園であり、市民が求めている公園としての機能とどう整合させるのか。
82	F24	緑・自然	開園より十数年が過ぎ、落ち着きと安心のある公園になり喜んでいる。公園の自然と治安と周辺環境を十分考慮して計画してほしい。
83	M46	緑・自然	市内の公園化率は全国でワーストクラスであり、むしろ草木を植えて緑化、環境問題に貢献すべき。空き地があるのなら、公園化して散歩道やジョギング道路でも整備して市民の健康に役立てる方がよい。
84	P10	緑・自然	夏場は十分に緑があるように思われる公園でも、舗装された道では日が昇ればたちまち熱を帯びてくる。芝生広場と予定地との間の舗装路の熱さは時間とともに上がっていく。予定地にコンクリートの建物ができれば、暑さは増すばかりだ。散歩仲間の中でも「市は地球温暖化を推進させるつもりか」の声が上っている。予定地には、コンクリートではなく、もっと木々を増やしてほしい。高齢者が暮らしやすい京都にしてほしい。
85	P3	緑・自然	毎朝、気分良く散歩している者として水族館は大反対。もう少し木を植えてほしい程。建物を建てる風通しも悪くなり、緑も悲しむ。緑化運動はどうなったのか。
86	M85	緑・自然	公園は開園時よりも緑が増えたおかげで、都会では見られない野鳥や昆虫の種類も増えていると聞いた。大きな建物ができると、生き物たちが影響を受けることはないのか。専門家の予測はどうなのか。
87	F25	緑・自然	いのちの森周辺に居留する野鳥や昆虫等への悪影響を懸念する。
88	F2	緑・自然	公園の四季を見たことがあるか。せっかく緑が豊かになり、昨年から町なかで見られない小鳥が来ている。もう少し緑がほしいと思っていたのに、水族館とは何事か。サーカスが来るだけでもいつも来る鳥たちが少なくなる。箱物は建ててほしくない。水族館が来るとしたら、ボランティアに参加するのは考える。
89	F21	緑・自然	早朝から沢山の人が来て、散歩したり、体操したり、野鳥を観察したり賑わっている。水族館ができれば、野鳥も来なくなる。ささやかな楽しみを壊さないでほしい。町は潤うかも知れないが、失うものも沢山ある。ゆったりとした空間、静けさは無くなり、ごみは増え町も汚くなる。
90	M70	緑・自然	提案者と市との連携が果たして可能なのか。一体それは何を意味しているのか。市都市緑化協会は指定管理者としてそれなりに一生懸命取組を進めているようだが、次回の指定管理者は誰になるのか。
91	M79	緑・自然	公園全部の維持管理等運営を提案者に任せ方が安くて、効率的では。
92	M93	緑・自然	公園は下京区の広域避難場所。市の財源としての考え方も重要であるが、普通時、災害時、老朽化、開閉館時間や騒音、植物、トイレ、ごみ問題その他想定される問題等も重要。憩いの場、広域の緊急の場、近隣や市民、来場者もマナーを守って次代に良い前例になることが大切。サッカー場より水族館の方が、老若男女が行けることは喜ばしいが、マナー・治安が悪ければ監視カメラや人の配置も重要なので、いろんなことをもっと想定してほしい。
93	M35	交通渋滞 交通安全	住み辛くなるので、渋滞や人の混雑を起こさないでほしい。
94	F18	交通渋滞 交通安全	公園でのイベント開催時は周辺道路が混雑し、違法駐車にも大変迷惑している。木津屋橋通は抜け道となっており、水族館ができるとますます酷くなるのでは。
95	M131	交通渋滞 交通安全	周辺への交通渋滞や生活空間へのマイカー流入による環境悪化が確実

96	M31	交通渋滞 交通安全	周辺道路の交通渋滞、駐車場、騒音等が問題
97	M37	交通渋滞 交通安全	交通渋滞等、周辺住民への環境的悪影響も心配
98	M62	交通渋滞 交通安全	駐車場に流れ込む車による交通渋滞、国道1号につながる大宮通、堀川通に影響が出ることも予想される。
99	M77	交通渋滞 交通安全	渋滞の心配(木津屋橋通から七条通に出る壬生川通は一方通行で混雑が予想される)。
100	M78	交通渋滞 交通安全	周辺道路の渋滞が現実視されるが、その対策は。渋滞は周辺住民等に交通事故も含めて多大な影響を及ぼすことになる。
101	P26	交通渋滞 交通安全	車が混む。
102	P27	交通渋滞 交通安全	絶対反対。車が混む。
103	P37	交通渋滞 交通安全	周辺道路の交通渋滞が非常に心配。八条油小路に建設中の大型ショッピングセンターにより周辺道路の渋滞が今以上にひどくなるのが予想される。市バスも走っているが、渋滞により予定どおり発着できないのでは。公園の駐車場は水族館の入場者に対処できるだけのスペースが確保できるのか。大型ショッピングセンターがオープンした後、交通量や渋滞等を確認したうえで、設置許可を出すかを十分に検討してほしい。今年中の結論は早すぎる。近隣住民の暮らしのことも考えてほしい。
104	P39	交通渋滞 交通安全	周辺道路の渋滞が予想されるが、対策がない。
105	P4	交通渋滞 交通安全	駐車場等を考えても、住民に迷惑がかかるのが目に見えている。
106	P41	交通渋滞 交通安全	観光客が京都の道路と交通に悪い印象を持っていることがアンケート調査で明らかになっており、新しい大型施設の建設認可には慎重になってほしい。水族館ができれば、周辺道路は渋滞が予想され、市バスでの観光がスムーズにできなくなるのでは。近隣住民のための生活用道路として十分に機能することができるか。来年、京都駅南西に大型商業施設がオープンし、そのうえ大規模な水族館が建設されれば、更に渋滞が深刻化する。
107	P53	交通渋滞 交通安全	水族館ができると、大宮通の渋滞が予想され、住民としてはとても不便になる。
108	M60	交通渋滞 交通安全	子供を連れて来館となれば、車ということになる。そうなると、道路は渋滞しCO2を多く排出することになる。気温は上昇し、今以上に海の生物が生きにくくなる。
109	P51	交通渋滞 交通安全	水族館を設置する前に周辺環境を整える必要がある。京都駅周辺道路の現状を考えると、ますます渋滞を悪化させることにつながる。道路状況は改善されていない。駐車場も同様。周辺の環境問題を解決せずに環境にやさしい水族館を実現することができるのか疑問
110	F18	交通渋滞 交通安全	公園でのイベント開催時は周辺道路が混雑し、違法駐車にも大変迷惑している。通学路に違法駐車があると子供達を危険にさらすことになりかねない。駐車場も不足するのでは。
111	M31	交通渋滞 交通安全	違法駐車が問題
112	M77	交通渋滞 交通安全	駐車場の心配(違法駐車が増えるのでは)。
113	M31	交通渋滞 交通安全	京都駅と丹波口駅からの徒歩ルートは道路が狭く、交通事故の増加を懸念
114	M55	交通渋滞 交通安全	駅から公園の通り道は通学路でもあり、車の往来も激しくなることはどう対処するのか。
115	P3	交通渋滞 交通安全	近くに小学校もあり、交通事故が起きないか。
116	P47	交通渋滞 交通安全	工事中や開業後の通学路の安全対策は。子供達を七条通に迂回させるようなことはしないほしい。

117	F13	交通渋滞 交通安全	交通事情の悪化防止、治安の維持のため、府警等の連携も強化してほしい。
118	F20	交通アクセス	交通の便が悪く、京都のイメージダウンになるように思われて不安
119	M31	交通アクセス	市バスは205系統等、通勤通学と重なり、水族館利用客が乗れない可能性を懸念
120	M42	交通アクセス	交通の面から考えても、200万人の入場者数は無理
121	M78	交通アクセス	提案書では、バスの待機場もなく、交通問題についての明確な提案も見受けられない。市に処理させようとするつもりがあるのでは。
122	P22	交通アクセス	狭い道路に車がどっと集中することのないよう交通問題の解決を望む。
123	P48	交通アクセス	心配は人の流れ、交通アクセス、違法駐車・駐輪、防犯等。色々な諸問題が数多く発生すると思うが、十分に検討して観客が気持ち良く楽しく出入りができる水族館となるよう希望する。
124	M85	交通アクセス	多大な影響を周辺地域や公園に与えると思うが、車の渋滞や人の動きなどの予測は問題ないのか。これらのデータは検討委員会が検討すると思うが、データはいつ公表されるのか。大きな影響を受ける地域住民にはいつ説明があるのか。
125	M13	交通アクセス	渋滞のシミュレーションをし、近隣商店や住民との合意形成が必要。丹波口駅からのアクセス道路整備も要検討
126	F30	交通アクセス	意見としては水族館までの交通・人の動き。「梅小路公園」の停留所は必要だが、七条大宮も「七条大宮水族館前」と停留所名を変更してほしい。
127	M12	交通アクセス	交通アクセス確保が一番の課題。公共交通機関を使用して市内どこからでも簡単にいくことができる工夫を。
128	M29	交通アクセス	大賛成。交通アクセスの整備が課題。最寄駅からのアクセスは。渋滞すれば生活に支障をきたすので、周辺を含め道路整備・駐車場整備を検討すべき。遠方の空き駐車場の活用と輸送方法の周知徹底を。
129	M72	交通アクセス	駐車場は水族館ができると足りないのでは。どう確保するのか。交通渋滞等の心配はないのか。
130	M78	交通アクセス	現状の公園の駐車場設備だけで対応できるのか。
131	P46	交通アクセス	京都駅からのアクセスはどうするのか。駐車場の問題は。路上駐車が増えるのではないか。
132	P47	交通アクセス	交通アクセスはどうするのか。駐車場の確保は。公園西側の駐車場だけでまかなえるのか。今でも土曜・日曜は半分位は埋まっている。
133	M102	交通アクセス	駐車場の問題は。
134	M13	交通アクセス	教育・娯楽面において大きなメリットとなるため賛成。集客規模に見合った駐車場の整備が可能か。
135	F26	交通アクセス	最大のネックは交通アクセスが不便な立地にある。来館者の需要予測は甘く、200万人の入場は現在の交通アクセスの状況の中では無理。JR新駅の設置（動く歩道で水族館と直結）を提案する。
136	M74	交通アクセス	集客効果を上げるためには、JR線に新駅を設置する必要があるのでは。JRとタイアップして各地からの往復交通費+入場料のついた水族館バスなど集客しやすい方法を取り入れるべき。
137	P12	交通アクセス	駐車場、利便性、環境問題の点から、JR新駅の設置を希望する。
138	F26	交通アクセス	最大のネックは交通アクセスが不便な立地にある。来館者の需要予測は甘く、200万人の入場は現在の交通アクセスの状況の中では無理。京都駅八条口と建設中の大規模商業施設、東寺、水族館を最短・最速で結ぶシャトルバスの運行を提案する。

139	M9	交通アクセス	京都駅ビル、京都駅南側の新規商業施設等や本願寺等との回遊ルートを検討すべき。回遊ルートの施設が主体となり、ミニバス運行を。
140	M4	交通アクセス	賛成の立場からの意見。交通アクセスは。（公園内の駐車場増設は不要。パークアンドライドの推奨。京都駅からの新たな交通体系の導入）
141	M12	交通アクセス	パークアンドライドの徹底と周知。主要幹線近辺で広い駐車スペースが必要（東・西・南に配置）。交通機関の1日無料パスを。
142	M24	交通アクセス	集客するには不便な場所。駐車場の整備は市の費用負担が懸念され、歩くまち京都の方針に反する。
143	M32	交通アクセス	大賛成。交通アクセスを懸念。駐車場を設置すると、駐車場待ちの車の排気ガスによる環境への影響が心配。また、渋滞も発生し、地球温暖化にも拍車をかける。
144	M9	交通アクセス	極力、マイカーでの来場を避ける工夫を。
145	P47	交通アクセス	交通アクセスはどうするのか。京都駅から近いので徒歩の人がほとんどと思うが、木津屋橋通などの通りも車1台がやっとの広さ。どのように考えているのか。
146	M63	交通アクセス	公園に水族館が誕生することは大変喜ばしい。ただ、京都駅から公園への最短徒歩ルートはリーガロイヤルホテルから西は歩道も整備されていない。
147	M9	交通アクセス	京都駅からの徒歩ルートを改善すべき。市が先行投資しても構わないのでは。
148	M63	地域活性化	歩道やもっと明るい街灯整備をして、観光客を迎えてほしい。水族館へ向かうアクセスが綺麗になり、魅力的な店舗が立ち並び、京都駅から公園までの街に人々が回遊することで、周辺の町も活気のある元気な街になってほしい。
149	P48	地域活性化	来館者が周辺を散策して回れる様な町並みにしてほしい。
150	P54	地域活性化	地域の活性化に貢献できれば水族館も良いのでは。
151	F30	地域活性化	今、七条大宮は昔の商店街の面影はなくシャッターを降ろした家が多くなり、水族館建設により何とか地域の活性化が図れないものか。
152	M75	地域活性化	賛成。地域住民向けに優待であるとか、年間パスのようなものがあれば良い。周辺に飲食店等が増え、活性化されることを願う。
153	M5	地域活性化	公園をより人の集まる場所として生かすために大賛成。人の流れを周辺商店街がしっかりと獲得できる動きを見せれば、再興につながる。批判するばかりで動かないのでは将来は見えないから、市民にアピールして広めてほしい。
154	M90	地域活性化	蒸気機関車館に加えて水族館ができることにより、公園の付加価値が高まり、観光拠点としての魅力もアップする。
155	P12	地域活性化	水族館、公園、蒸気機関車館。自然と調和し、これらが融合したら、入場者数も増え、活気ある素晴らしい京都のスポットになる。
156	M90	地域活性化	京都駅周辺地域の回遊性が高まり、駅ビルから周囲に人が流れないといった課題解決の一翼を担うのでは。
157	F29	地域活性化	年間200万人という人や車の流れを想像できないが、街がすっかり変わってしまうことを心配する。
158	M70	地域活性化	水族館の経済効果がどれほど地元還元されるのか。収益のみを提案者が持ち帰り、廃棄物、人混み、雑踏、フラストレーションのみを地元に残すことにならないか。
159	M18	地域活性化	公園に隣接している敷地が中心とはいえ、水族館はそぐわない存在・施設である。
160	P38	地域活性化	なぜショーボールが設置されるのか。既存の水族館と何ら変わりなく、レジャー施設として観光スポットの一つになるだけ。

161	P55	地域活性化	レジャー施設になることは避けられない。
162	M115	地域活性化	観光客5000万人構想への位置付けなど十分に検討されているようには見えない。
163	F27	地域活性化	観光客は神社仏閣を見に京都に来る訳で、水族館ができてそれ程の魅力を感じないのでは。市民でもリピーターにするのは難しいのでは。
164	M19	地域活性化	観光に行ったとき、私は寄らない。京都に水族館はふさわしくない。
165	M21	地域活性化	反対。京都には沢山の重要文化財や日本が誇る観光名所があるのに、どこらにでもある水族館を作っても観光の対象にならない。人工海水を作っても水族館を開く意味がない。京都ならではの文化を知ってもらうための施設を作るべき。
166	M30	地域活性化	京都観光で見たいものは水族館ではない。京都に相応しくない。
167	M28	地域活性化	あれば利用するが、入場料は大人500円が上限。関西には大きな水族館があり、それより規模が小さい水族館に府外からの来館者が多いと思えない。観光客は余程の目玉展示が無い限り立ち寄らない。府外の大人をターゲットにできなければ、自己満足の施設にしかない。
168	M37	その他（騒音、におい、ゴミ）	騒音、風紀の乱れ等、周辺住民への環境的悪影響も心配
169	M68	その他（騒音、におい、ゴミ）	地域住民としては、環境悪化を懸念する。交通量の増加や空気、水の汚染、多数の客による騒音やごみの散乱等
170	P55	その他（騒音、におい、ゴミ）	他都市の水族館の周辺道路は広く、整備されている印象がある。近隣に住宅があり、狭い道路に囲まれた公園内に大規模な水族館を作り、問題なく運営できるのか。公園の周辺環境を考えると問題が多くある。大規模な水族館を作るのであれば、周辺も含めて整備しないと近隣住民の生活に支障が生じる恐れがある。暮らしやすいまちづくりをしてほしい。
171	M55	その他（騒音、におい、ゴミ）	公園の周りは住宅地であり、地域環境の悪化を心配する。今でも、イベントがある都度に通りが騒がしくなり、夜間に及ぶと困る。
172	P45	その他（騒音、におい、ゴミ）	付近周辺の道路を含めて、騒音やごみの無い清潔なまちづくりを希望する。
173	P47	その他（騒音、におい、ゴミ）	水族館のモーター等の音や館外に向けての放送音など騒音はどの程度か。
174	M72	その他（騒音、におい、ゴミ）	臭いはしないか。
175	M77	その他（騒音、におい、ゴミ）	居住環境の心配（異臭など）
176	M72	その他（騒音、におい、ゴミ）	ごみはどうなるか。
177	M82	財政負担	財政状況から考えて諦めた方がよい。税金を使うのは無駄。京都の地域性や県民性を考えて成功しない。京都近辺に水族館があるのに、わざわざ京都には来ない。作るだけで無駄。市は借金も多いし、課題も多いのに、このような構想が出てくるのは非常に遺憾
178	M42	財政負担	税金を無駄にする事業は反対
179	M2	財政負担	物珍しく行くかも知れないが、まず一度しか行かない。市の財政が困難な折、止めておいた方がよい。
180	M51	財政負担	財政に影響ないとあるが、水族館ができることによって地域が活性化されるので、影響ないとは言えないのでは。
181	M77	財政負担	ただでさえ住民税が高いのに、更に税金が高くなるのでは。
182	M21	財政負担	開設後は沢山の水や設備の費用が必要になるのでは。

183	M118	財政負担	水族館なんか要らない。税金の無駄
184	M101	財政負担	本当に市の費用負担は発生しないのか。水族館設置により発生する経費は全て将来にわたって事業者が負担すると理解してよいのか。駐車場は新たに整備することになるのか。アクセス対策も必要になる。これらの費用を市が負担する必要性はない。事業者に全額負担させるスタンスでないと、他都市の二の舞になる。それでも事業者がやりたいという場合のみ認めたら良い。財政状況が厳しい市はそれくらい高いハードルを設定すべき。これ以上の借金を次世代に引き継いではいけない。
185	M115	財政負担	財政負担がゼロであるなら、純民間施設として好きにすれば良いが、財政負担があるのなら、施設の位置付け・必要性を厳しく検討するべき。
186	M128	財政負担	私の税金で水族館を造ることに強く反対する。
187	P11	財政負担	市の財政負担はないと書かれているが、大負担があるとしか読めない。提案者に対し絶対に断るべき。
188	F21	財政負担	来館者が見込みどおりでなかったら、市民に負担がかかるのは困る。
189	F3	財政負担	経営破綻すれば、すべて市民の負担になる。
190	M24	財政負担	経営破綻の場合、誰が補償するのかを明確にするべき。市民への負担を懸念する。
191	M48	財政負担	独立採算制だから、京都市に負担が無いというのは、帳面上のことでは。
192	P31	財政負担	子供の大きな夢を建設しながら将来に大きな借金を残していくことのないように。夕張市のようにならないように行政に願う。
193	M71	財政負担	税金を全く使わないなら賛成する。赤字になったら、提案者の財産を持って補填すべき。
194	P65	財政負担	無駄な箱物であり、赤字になったら誰が支払うのか。提案者からは全責任を負担させる誓約書を取ること。アバウトな状態で発車すべきでない。今の赤字ですら解消する努力を市長はじめ職員が持っているとは思えない。まずは市の赤字解消が第一
195	M80	財政負担	行政に負担がかからないなら、作ったら良い。サッカー場は不要
196	M24	財政負担	そもそもこの構想を止めれば、職員を減らすことができるはず。
197	M39	財政負担	市民の血税が余っているならば、京都にふさわしい使い道があるはず。
198	P18	財政負担	なぜ京都に水族館なのか。海水を人工的に作ってまで作る必要があるのか。市は赤字。夕張市や大阪府のようにならないよう、民間事業者からの提案だけで将来は目に見えている。動物園も植物園も頑張っている。水族館は必要ない。頑張っただけの税金は未来の京都のためにもっと大切に使うべき。
199	M27	財政負担	市有地を無償又は格安で貸すことは一企業への優遇措置に思える。
200	F8	財政負担	この計画で市にいくらの利益があるのか。安易に市の財産を安く貸したりしないでほしい。
201	M73	財政負担	土地の提供方法はどのようにするのか。無償か。
202	M73	財政負担	市が財政負担をしなくても、使用料の減免をすれば、その分マイナスの収益となる。公園内での一般ごみ等の廃棄物処理費等は誰が負担するのか。あれだけのんびりした公園を水族館の前庭に質的に変換させて、果たして市の収益が増えると言えるのか疑問
203	M9	財政負担	賛成。きちんと借地料を取るべき。

204	M99	財政負担	水族館予定地は、市の埋蔵金で購入したと聞いたが、埋蔵金で購入したのであれば、なぜ埋蔵金なのか、説明をしてほしい。市民の財産が安易に他の用途に流用されるのは納得がいかないから。民間企業に埋蔵金で購入した特別な土地を便宜供与するなら、水族館以外にもっと有用な使い道があるのでは。
205	M85	財政負担	市有地を貸すのはおかしくないか。市が水族館に公益的な意義があると考えたら、出資してでも計画に責任を持つべきではないか。出資するほどの施設でないなら、必要性は薄いのでは。
206	M24	財政負担	市が認める場合は、土地を時価で企業に売却し、その上で開発事業として許可すべき。本来なら競争入札と考える。
207	F20	事業性	営業不振の場合はどうなるのか。
208	F35	事業性	どうしても作るのなら、建設費用から破綻した場合の現状復旧費用まで提案者に負担させる確約を取るべき。提案者との契約内容も公示すべき。きっと破綻する。
209	M72	事業性	経営破綻の場合、建物や魚等はどうするのか。
210	M8	事業性	入場者予測数が全く楽観的すぎ。経営破綻の場合は市の責任が問われる。
211	M9	事業性	来客予想が過大では。経営破綻の際の建物撤去の担保を取るべき。
212	M4	事業性	京都人気質や趣向に対するリサーチは。
213	M4	事業性	入場者の減衰率対策は。リピーター確保策は。リピーター確保可能な入場料の設定は。
214	P63	事業性	立地条件は素晴らしいし交通の便も良い。どれだけの規模のものができるのか。こじんまりし過ぎてすぐに飽きられても駄目だし、大きくなると料金が高くて敬遠されても駄目だし、なかなか成功するのは難しいのでは。リピーターを呼ぶことができるのかにもかかってくるし、観光客目当てか、近隣住民目当てかでも変わってくる。そもそも京都にとっての目玉となり得るのか少々疑問。税金の無駄使いにだけはならないようにしてほしい。
215	F18	事業性	年間200万人の需要予測はあまり信用できない。リピーターとして行かない。私のしごと館のようになるのが目に見えている。開館当初は上手く行くかもしれないが、その後は衰退の一途を辿る。余りにもリスクが大きい。
216	F4	事業性	何年もしないうちに赤字になるのが目に見えているような気がしてならない。金を捨てるような施設は不要
217	M122	事業性	海遊館があり、長期的な集客も見込みにくい。コストのかかる箱物事業より、ソフト面の工夫でコストをかけずに人を呼び込むべき。現在の財政状況でやる事業ではない。
218	M31	事業性	海遊館等が近く、水族館利用者が年々少なくなることが予測される。
219	M42	事業性	支出に見合った収入が見込めない事業では。内陸部に水族館はかなり無理がある。
220	M45	事業性	どれだけの集客が望めると考えているのか。
221	M51	事業性	京都で当初見込み200万人は絶対に無理
222	M54	事業性	新江ノ島水族館でのノウハウがあると言っても、年月が浅すぎる。長期的に安定した大規模な施設が本当に維持していけるのか不安感が拭えない。京都という日本を代表する都市での水族館運営にはもっと慎重になってほしい。
223	M84	事業性	水族館は大阪や琵琶湖にあり、十分に海洋環境を体験できる。長期的に見て客が集まるかは疑問。維持・管理のことを考えると、将来、市の資金投入ということにもなりかねないのでは。
224	M85	事業性	水族館の経営は大丈夫なのか。新しい会社を立ち上げるのか。市は出資するのか。娯楽施設はリニューアルが必要だが、突然閉鎖されるような心配はないのか。
225	P17	事業性	水族館は不要。最初の数年は物珍しさで入場者は来ると思われるが、まず10年は維持できない。無駄な箱物を作って持て余すのは他の自治体で証明済み。

226	P2	事業性	年間の集客人数も実質はそれほどの人数にはならない。
227	P25	事業性	数年後には、税金の無駄使いとなることは目に見えている。
228	M46	事業性	財政再建団体転落寸前の都市に大型箱物は要らない。維持管理は民間委託と聞いているが、海水を運び込む輸送コストは莫大である。CO2の削減を推進している市が貴重で高価なオイルを使用し輸送するなどナンセンス。近隣府県に大型水族館があるのに、入場者数の過大評価をしていないか。海水を真水に変えると聞かすが、税金をかけてするものではない。
229	M48	事業性	箱物を作り、増やすつもりか。京都を誇大評価しないしてほしい。
230	M69	事業性	京都に中途半端な箱物はもう要らない。
231	M86	事業性	常に新鮮な海水を送れる装置を作らないといけないし、大量の海水を運ぶのに費用がかかる。石油高の中、毎日海水を運ぶのは気が引ける。コスト面で維持費がかかり過ぎるのであれば、京都に水族館は要らない。
232	M129	事業性	内陸部に水族館を作ると維持費がかかり過ぎるのでは。採算を取るのも厳しいのでは。どのような試算になっているのか。
233	M43	事業性	全従業員のうち高い割合・多人数を市民から採用するよう目標に掲げ、娯楽施設の設置ということだけでなく、雇用の場となることをアピールしては。
234	F13	事業性	千年の都に5年や10年で廃れるものでは相応しくないから、経営会社の努力を永続させる契約内容とすべき。市の支援と監視を怠らない覚悟も必要
235	P24	施設	近隣景観の観点より不要。あの場所に水族館は相応しくない。
236	M102	施設	景観上の問題は。
237	M68	施設	何よりも大きな建物が建つことにより、見通しが悪くなること。
238	F25	施設	大きな建造物の出現により空間的にも開放感が損なわれることを懸念する。
239	M68	施設	何よりも大きな建物が建つことによる威圧感
240	F20	施設	どうしても水族館と言うのなら、小規模で朱雀の庭やいのちの森、東寺をイメージアップさせる優しい施設であってほしい。
241	P38	施設	商業施設でなく、市民に愛される自然と向き合う施設ならば、入場料が安く、市民の憩いの場になるような小規模な水族園にしてほしい。
242	M85	施設	水族館の外観はどのようなものか。出入口は大宮通や公園の方にも作るのか。
243	P45	施設	古都の環境にマッチする落ち着いた雰囲気を持つ建物であることを希望する。
244	P32	施設	とても有難いことである。
245	P33	施設	大変結構な話で賛成。従来より京都にはこの種のもが無かったので良い計画
246	M91	施設	京都盆地の中心に人工の海洋が出現する意義は非常に大きく、環境面、教育面においても貢献する施設。神社仏閣しかないという観光イメージに新たなバリエーションを加えることは観光面においても意味は大きい。民間企業が行うというのであるから、財政状況の脆弱な市にとっては、一石二鳥。保存すべきは保存し、開発すべきは思い切って開発して、新旧美のある老若男女が平等に生き生きと過ごせる都であり続けてほしい。
247	P1	施設	最近ではストレスの多い時代であり、水族館が癒しを与えてくれて、ストレスが少しでもなくなるのであれば良いこと。京都には今まで無かった施設であり、ぜひ作ってほしい。

248	M1	施設	家族で楽しめるなら賛成。サッカー場は不要
249	M112	施設	賛成。京都では子供連れで楽しめる施設が少ない。交通の便や、水族館の利用前後に楽しめる環境が周りにあるという点で立地が良い。野外に比べ過ごしやすいため、老若男女が楽しめる。癒しのスペースとして成り立つ。今の子供達は動物より魚などに関心のある子が多い様に感じる。
250	M20	施設	賛成。京都には水族館がなく、海遊館等しか行くところがないから。観光客の集客という意味ではなく、市民向けということでは良い。
251	M3	施設	京都では子供を連れて遊べる施設が少ない。水族館は遠くまで足を運ばないと連れて行けない。展示だけでなくショーもあると1日遊べるし、公園もあり、京都の遊びのメインスポットになる。年配の方も楽しめるし、3世代で楽しめる施設になる。
252	M50	施設	市内では、子連れで気軽に出かけられる行楽地が限られ、特に雨ともなると閉じこもってばかりいるところ、構想を知り家族一同大喜びした。小さい子連れで遠方の水族館に足を運ぶのはとても敷居が高い。新しい市民の憩いのスポットになり、子育て支援としても有難い計画
253	M90	施設	京都は海が遠いうえ、動物園の規模も小さく老朽化も激しい。絶対的に子供向けの施設が少ない都市。水族館の新設案は期待が大きい。
254	P15	施設	京都には多くの神社仏閣・文化施設があるが、公園や遊園地施設など子供たちが楽しむ場所が少なく、特に水族館や海の動物に触れ合う場がない。他府県へ行くと、のびのびと子育てできる施設が沢山あり、羨ましく思っていた。何とか公園を有効に使ってほしい。大賛成である。
255	F22	施設	子供が乳児なので、授乳室やレストランでも子供いすやソファがあったり、子供も利用しやすい施設にしてほしい。
256	F23	施設	水族館ができたら、子供の関心も増え、生き物にも興味を持つ。充実した環境の中で子供の反応を楽しみにしている。早くも主人は年間パスポートを購入したいと言っている。
257	F30	施設	京都には海がなく子供達も我々もまだ見ぬ海の生き物が直に見られることはとても勉強になり、楽しみに待っている。
258	M44	施設	環境保護ではないかもしれないが、市民や観光客に水中の自然を見せることによって、自然保護を意識付ける良い施設になる。
259	F13	施設	好立地の公園の多角的有効利用の基軸になる施設である。
260	M33	施設	大変良い構想だが、もう一歩踏み込んだ政策を期待。市青少年科学センターを移転を考えるべき。蒸気機関車館もあり、付近一帯を複合的な理科展示の拠点にする。類似施設を集約することで管理運営の無駄を省き、集客や周辺施設の活性化の面で相乗効果を狙うべき。
261	F5	施設	今までの水族館にない新しい発想を期待。例えば、海底に潜った様な臨場感の持てる、海底の下から海が見られるような施設や修学旅行生がわくわくした気分で来てくれる施設を望む。観光の対象になるには中途半端は駄目。提案者が社運を懸けて取り組んでほしい。
262	P48	施設	近辺地域の活性化に多少たりとも寄与するのはと歓迎の念を持った。構築するのなら、末永く集客できる京都水族館独自のカラーを持った設備のある館にしてほしい。
263	P62	施設	近隣の水族館には無い施設でないとな人気は出ない。例えば、夜間の開館や海底トンネル内レストランなど。入場料もできるだけ安くすること。当日入館は何度でも可能とすること。ひこにゃんを超えるキャラクターも必要。水族館ができることは賛成だが、気軽に行けなければリピーターが少なくなる。水族館を建設するのも大変だが、取り壊すのも困難なこと。慎重な検討をしてほしい。
264	M109	施設	内陸にある京都の水族館で、どのような特性を出すのか。地域特性というものがなく、ただ大きいだけでは市民には愛されないし、リピーターも獲得できない。公園と一緒に、環境に気を遣っているなどはどの水族館も同じような感じでは。
265	M40	施設	サッカー場はいらない。水族館で良い。
266	M117	施設	水族館とサッカースタジアムを併設してほしい。スタジアムの屋根をソーラーシステムにして、水族館に電力を供給するなどエコと人が集う一大スポットとして京都の新たな活力になってほしい。水族館単体での建設は反対。
267	M134	施設	水族館とサッカー専用スタジアムの総合施設を提案したい。水族館だけでは目新しさにかけ、すぐに客足が遠のいてしまうのでは。公園にはスタジアムとの総合施設を建設するだけの土地もあり、総合施設の場合、定期的にJリーグの試合があり、スタジアムでのイベント等も行えば、地域の盛り上がりにもつながる。

268	M135	施設	水族館を建設できるのならば、芝生広場等にサッカー専用スタジアムを建設許可も出してほしい。スタジアムの収容数を2万人程度に抑えれば、水族館との併設も可能。交通アクセスの面も京都駅から市バスと徒歩で約12分程度なので問題もない。京セラの太陽パネル技術を水族館とスタジアムの屋根全体に設置導入すれば、環境面での大きな相乗効果も期待でき、環境都市としての京都のまちづくりの更なるアピールにもつながる。
269	M136	施設	水族館だけでは盛り上がりに欠けるので、サッカー専用スタジアムとの併設又は京都の新たな象徴たる総合施設を提案する。地域の盛り上がりだけでなく、緊急避難場所としての役割を果たせる利点があり、スタジアム全体にソーラーパネルを付けることで得たエネルギーを水族館に利用するなど、エコの面でも利点がある。
270	M144	施設	小さい水族館だけを建てても、数年で忘れられ、維持費がかさむだけ。サッカー場と複合施設とか、将来的に展望のできる工夫がないのなら反対
271	M81	施設	水族館だけでは、長期的な視野で考えると、人が集まらない。サッカーやバスケットボールを楽しむスタジアムや体育館も併設して、観光客や修学旅行生を取り込むべき。公園をスポーツと文化教養とが共存する新しい京都の観光スポットにしては、京都駅からの道を素敵な遊歩道にし、その傍らに商店街ができれば良い。
272	F28	展示内容・プログラムなど	海の生き物は自然の海で生きるべき。それが一番幸せ
273	F38	展示内容・プログラムなど	見世物になるであろう生き物の事も優しい気持ちで考えてほしい。
274	M104	展示内容・プログラムなど	本来、野生で生きるべきものを人間の一時の楽しみのために閉じ込めるのは人道的ではない。仏教、神道が色濃く残る京都に水族館は似合わない。
275	M109	展示内容・プログラムなど	飼育する動物に与える影響を考えているか。海生哺乳類はどこからどのように連れてくるのか。親や元の生息地から引き離して人間のために飼育する。そこまでして、本当に教育なのか疑問もある。
276	M110	展示内容・プログラムなど	水族館は本物の海＝自然とはかけ離れた人工的な偽物であり、環境学習などできないどころか、子供達に間違った自然観を植え付ける恐れの方が高い。本来、自然の中で自由に生きるべき海の生物を人工的な施設に閉じ込めて良しとすること自体、子供たちの中に「尊い命」、「共生していくべき他の生き物たち」に対する誤った見方を育ててしまうことを危惧する。
277	M36	展示内容・プログラムなど	海も水もないところで、魚や動物を連れてくるのは無謀。生き物を見世物にするなんてとんでもないこと。魚や動物は物ではない。生き物であり、命である。自然のままに自然界で生きている方が幸せ。子供には命を大切にすることを学んでもらいたい。
278	M8	展示内容・プログラムなど	動物愛護と子供への教育の観点から、人工的な場所に動物を閉じこめることは目をつぶって良いことなのか。人間のエゴと思わないのか。
279	P43	展示内容・プログラムなど	海で生息する生物を自然界から奪ってくる。人間により生息地の環境から引き離される命、死んでしまう命。どこが環境に優しいのか。生物の命からすれば、生きても死んでも優しくないはず。
280	M114	展示内容・プログラムなど	水族館は海を体現するものではない。海の発する雄大な気も、においも、波も皆無。人工海水の使用となれば、収容される動物にとって過酷で生態に反した環境。日本には、既に50館を超える水族館等がある。新たな水族館の建設は新たに野生動物を捕獲して、収容することを意味している。水族館では、野生動物の命の使い捨てが行われている。日本のイルカ追い込み漁(漁)は国際的に問題視され、世界動物園水族館協会は追い込み漁からイルカ類を購入することは倫理に反するとして警告している。ショーは野生動物を使った曲芸であり、野生動物の生態を表しているものではない。人間のための身勝手な娯楽であり、教育には役立たないどころか、人間中心の誤った教育を行うもの。水族館が必要なら、従来の動物を搾取する型のもではなく、最新の技術を駆使して、真の環境保護に合致する新しい型のを模索すべきであり、誤っても国際的に問題視されている新江ノ島水族館を真似るべきではない。従来型の水族館を作ることが決まれば、国際的な観光都市である京都への批判は小さいものではないはず。京都は京都議定書の存在で環境都市とも考えられているだけに、京都の受けるダメージは大きい。
281	F14-16	展示内容・プログラムなど	自然とは全く異質な空間に野生動物を捕獲して収容する必要はない。世界動物園水族館協会は日本のイルカ追い込み漁を動物虐待と認定し、搬入しないよう警告している。水族館は野生動物の命の使い捨てである。ショーは曲芸であり、人間中心の身勝手な娯楽に他ならない。
282	F33	展示内容・プログラムなど	オルカやイルカは水族館では数年で死んでしまう。娯楽のために、尊い生命と自由を奪ってしまっても良いのか。
283	F36	展示内容・プログラムなど	日本には、既に50の水族館があり、多くの野生動物が捕獲され、使い捨てにされている。世界動物園水族館協会は展示用のイルカの捕獲について日本において追い込み漁によって捕獲したイルカを購入しないよう世界の水族館に対して強く警告している。市が目先の利益に捉われることなく、国際的な動向に目を向けて「日本の恥」にならないことを願っている。検討委員会の委員に動物・環境関係者がいないことはかなりの手落ち
284	F37	展示内容・プログラムなど	ショー部門は動物保護の観点からすると良いものではない。
285	M102	展示内容・プログラムなど	イルカは野生では40年くらい生きると言われているが、ショーのイルカの寿命は4、5年と聞く。

286	M105	展示内容・プログラムなど	水族館は全く必要がないどころか動物たちにとっても有害でしかないので、止めてほしい。オルカやイルカは野生状態での寿命は50年くらいだが、一般の水族館に入れられると数年で死んでしまう。動物を犠牲にした娯楽を受け入れるのは古い世代の発想。非常に不愉快で、気分の悪いものであることを理解してほしい。
287	M108	展示内容・プログラムなど	海の生き物を監禁して人々に見せるという施設は他の生き物の共生のあり方を誤って伝えるもので、全く不必要。特に、哺乳類を用いたショーは動物と人間の関係のあり方について誤った認識を与えるもので、絶対に止めてほしい。
288	M113	展示内容・プログラムなど	自然を壊し広大な建物を建て、イルカや魚を捕獲して狭い水槽で見世物にして寿命を縮めておいて、保護などとんでもない話。大型哺乳類のショーは動物虐待に他ならない。
289	M128	展示内容・プログラムなど	世界的に海洋生物の減少が問題視される中で、海洋生物を捕獲し、水族館で飼育することは生物多様性保護に反する。イルカ等の大型哺乳類は水族館での寿命は僅か数年であり、動物保護・生命尊重の観点からも問題。特にショーに使用される動物は寿命が短い。
290	M131	展示内容・プログラムなど	人為的空間への野生動物の展示やショーの開催は、寿命を著しく縮めることになり、動物福祉の観点から許される行為ではない。
291	M132	展示内容・プログラムなど	市がショーを目玉とするような水族館の計画案を受け入れるのであれば、多くの人々に大変な驚きと失望を与えることになる。水族館においては、生物の生態や習性は考慮されることが少なく、イルカやアシカはショーを行うことが当然であるかのような、まるで見世物小屋のような娯楽中心の旧態依然とした施設が多い。
292	M138	展示内容・プログラムなど	野生では50年くらい寿命のあるイルカ等の哺乳類は水族館では数年、十数年と極端に寿命が短くなる。
293	P19 P20 P42	展示内容・プログラムなど	時代に逆行している企画に失望。京都は「京都議定書」の存在する環境都市ではないのか。新たな水族館の建設は野生動物を捕獲して収容することを意味する。収容動物の死は水族館では日常的で、野生動物の生命の使い捨てはもの扱いとしか言いようのないもの。まがいもの自然を作って、「大自然、水環境を体験…」はもう沢山。イルカの追い込み猟は国際的に問題され、捕らえられたイルカを購入することは世界動物園協会の倫理に外れた行為として再三警告を受けている。京都のイメージを壊すようなことはしないでほしい。
294	P50	展示内容・プログラムなど	もし建設されたとしても、イルカ等のショーを目玉にすることはしないでほしい。イルカの追い込み漁は余りにも残酷で、国際的には動物虐待であると非難され、世界動物園水族館協会が、中止の要請を決議し、各水族館に追い込み漁で捕獲したイルカ類を購入しないように警告を出した。こういうご時勢に旧来型の水族館を建設することは市にとって、一歩後退することになるのでは。
295	F19	展示内容・プログラムなど	京都の水で、魚は生きていけるか。海で育った魚は絶対に水族館で育てられるのか。作るのなら、とても自然に近い形にしてほしい。京都の蒸し暑さ、冬の寒さに耐えられる生き物はいるのか。魚にクラシックを聞かせるのはどうか。
296	M94	展示内容・プログラムなど	年間観光客数から見ても、新名所と位置付けるならば、日本一の規模でも良いのでは。用地の都合で無理なら、一つの水槽に特化して、多種同時飼育として日本一とするのも一つの方法。京都の独自性とリピーターを生むためには、他の水族館には無い目玉となるような施設が必要。限られたスペースの中で細かく区切った施設とするよりも、日本中のどの水族館にも勝る圧倒的な迫力の京都水族館の完成を。
297	M41	展示内容・プログラムなど	内陸部の京都に水族館があるのは嬉しい。京都独自の種類の展示を。
298	P49	展示内容・プログラムなど	環境都市・京都に相応しい水族館設置を期待する。海水：他の水族館では見られない一味違う京都らしさを期待。多くの人に感動を与え、何回でも来たいと思わせる水族館にしてほしい。イベントやショーブルを企画し力を注いでほしい。見学者に魚とダイバーのコミュニケーションが取れるアクアスピーカーシステムを設置してほしい。淡水魚：京都の川の歴史にスポットを当て、川の源流にいる美しい魚を学べるブースの設置。オオサンショウウオやナマズ等は子供たちの学習能力を高めるために設置。絶滅の危機にある魚の育成と保護
299	M88	展示内容・プログラムなど	観光客に来てもらうには、何かに特化させ、集客する方が良い。大型でなく、ある程度の規模の水族館でも、何かに特化している水族館は非常に善戦している。環境教育を謳うのであれば、より身近に感じられるもの、シンボリック的なものが必要。内陸での海水使用はコスト高で、新鮮な海水を使用しにくいいため、多くは非常に苦勞してきた。京都水族館での展示のキーとなる生物として「カエル」を提案する。京都は鳥獣戯画など、カエルとは深い関係がある。またキャラクターグッズ等も多く、世界の人間が親しみを持てる生物である。環境教育においても、水と陸の両方の影響を受けやすいカエルは身近な環境の指標にもなりやすく、身近な環境に向き合うきっかけを投げかける生き物として最適。提案書にある大型水槽の施設に加え、国内には全くないコンセプトも加えたら、京都にしかない、京都らしい水族館が誕生するのではないかと。
300	M52	展示内容・プログラムなど	海水の生物だけでなく、琵琶湖の固有種も展示してほしい。
301	F32	展示内容・プログラムなど	いのちの森、朱雀の庭を残し、琵琶湖も近いし、淡水魚にとって快適な環境を葦など親水性のある植物を配置して、安らぎを感じる場としてほしい。遠く離れたところから珍しい生き物を運んでそれを見て喜ぶ時代ではないのではないかと。
302	M22	展示内容・プログラムなど	海の生物だけでなく、川の生物も展示してほしい。

303	M121	展示内容・プログラムなど	セイウチとサメは必須。京都だからといって、鮎や鱧や鯖など見て楽しくない魚は必要ない。施設内に展示している魚を食べられるレストランが併設されたら楽しい。極力、エンターテインメントを追求してほしい。文化や学習目的でなく、どこにも負けない観光施設にすることを要望
304	M20	展示内容・プログラムなど	海に近いわけではないことを逆手に取り、客に楽しんでいただくというコンセプトで展示すべき。展示の工夫は体験型学習にも有効。金魚や錦鯉を水族館で展示してほしい。
305	M56	展示内容・プログラムなど	興奮している。魚類の展示はもちろん、イルカ、アシカ、アザラシ等を多く展示してほしい。ショーなどのパフォーマンスもしてほしい。トンネル水槽や円柱水槽、また水槽の上を歩けるような工夫はどうか。
306	M132	展示内容・プログラムなど	市は提案者に強く指導し、ショーを一切行わず、生物の生態や習性に配慮した学習の場として、日本における新しい水族館の先駆けとなるような施設を作り、範を示してほしい。
307	M86	展示内容・プログラムなど	学芸的に素晴らしい水族館を作してほしい。見ていて飽きないような施設にしてほしい。
308	F31	展示内容・プログラムなど	ショー的なものではなく、博物館的なものを望む。多くの生物に興味を持っている人は沢山いるし、子供に魅力がなくても、子供の時から数多くの水生動物を見学することが、将来の勉学に役立つ。一般の水族館は海水魚が主であるが、琵琶湖と水で結ばれた京都には淡水を経由した魚達が生きている。海水・淡水を兼ね備えた水族館の実現を希望する。
309	P36	展示内容・プログラムなど	景気の悪化等で高額の入場料を必要とする民営の水族館には、高額の金額を支払える市民や観光客しか行くことができない。水族館に頻繁に行くことは考えにくい。
310	F20	展示内容・プログラムなど	入館料も安く、ウォーキングの者がいつでも立ち寄れる所であれば良い。
311	P38	展示内容・プログラムなど	民営の水族館は入場料が高く、市民が家族で頻繁に行けるところではない。
312	M85	展示内容・プログラムなど	環境教育に役立てると言うが、入場料が高い施設にはそんなには行けない。魚について学ぶのは遠足で他府県に行けば十分だし、その方が環境に合った施設について学べる。どれくらいの利用を見込んでいるのか。
313	P46	展示内容・プログラムなど	入場料はいくらか。
314	P15	展示内容・プログラムなど	希望としては、ショーや子供たちがふれあい体験できる場の設置、せめて半日は楽しく過ごせるイベントの実施、小児や車いす利用者・障害のある人がゆっくり見学できるスペースの設置、食堂や土産販売施設の設置である。
315	M22	展示内容・プログラムなど	イベントやユーモアのあるようなことをして、市民や他の地方の人に水族館を知ってもらい、親しまれるような水族館を目指してほしい。
316	M38	展示内容・プログラムなど	子供たちが生命の成り立ちや奥深さを目で見て体験できる施設を。一日体験や夏休み体験にて、掃除や世話ができる環境を整えてほしい。子供たちを中心に考えても良いプロジェクトなので、市内の小学生生徒に希望を募集してみても良いのでは。学校自体にも授業として取組む効果があるのでは。ボランティアや地域の方々との協力を得れば良い。
317	M52	展示内容・プログラムなど	人工海水の作成・循環施設や排水浄化施設も見学できるようにして、環境技術をアピールすべき。
318	M92	展示内容・プログラムなど	水に触れる場所を他の水族館より多くしてほしい。例えば、タッチプールは広い場所で、砂場・干潟・岩礁域を作り、多様な生物を体全体で触り、観察できるようにするなど。外来種を展示し、外来種が在来種に及ぼす影響や現在の状況をお子にもわかりやすく伝えるコーナーがあれば、環境問題に関心を持ってもらえるのでは。公園の小川を利用してビオトープを作り、誰でも見学できるようにしては。全てにおいて、見るだけでなく、触る・感じるなど五感を刺激するような水族館を作してほしい。
319	M4	展示内容・プログラムなど	海の大切さを実感させる具体的な表現方法は。
320	M4	展示内容・プログラムなど	観光客主体ではなく、市民が訪れる目玉は。
321	M133	展示内容・プログラムなど	魅力ある展示をすれば、若い人たちが家族連れが集客が望める。
322	M26	展示内容・プログラムなど	子供のための施設が少ない京都に大変良い提案。イルカショーや釣堀を希望。ドクターフィッシュ等を置くと珍しくて目玉になる。
323	M22	展示内容・プログラムなど	海の生物はどのように調達するのか。どのように管理するのか。

324	F22	展示内容・プログラムなど	市民割引制度を作れば、利用も多くなり賛成意見も増える。気軽に行けるレジャー施設になると嬉しい。
325	M93	展示内容・プログラムなど	来場者や主催者のごみの持ち帰りで1回、次回もポイント制で入場料・イベント参加料が少し安くなったり、募金名目で備品や主催者・参加者が参加しやすく環境や自然を守る工夫を常にしてほしい。
326	M43	展示内容・プログラムなど	動物園と提携して、お互いの場所それぞれの動物を展示することにより、お互いの集客用宣伝に活用しては。
327	F18	立地	公園は市民の憩いの場所として高い評価を受けている。水族館ができて公園に入るのに遠回りが必要であるなら、広域避難場所として意味を成さなくなる。
328	M96	立地	京都市地域防災計画下京区版に示されている公園の広域避難場所としての10ヘクタールの算出根拠は。その算出(計画)がどのように変わるのか又は変わらないのかを、地域住民と第三者委員会に情報をきちんと示し、説明する責任があるのではないか。このことを抜きにして水族館構想の検討は有りえない。
329	M31	立地	公園は本来、広域避難場所として利用される場所。水族館は災害時に利用できるのか。海水を止め淡水の施設にすれば、塩の問題もクリアされると同時に、災害時の防災利用施設として水の確保もできる。公園の本来の利用と併せて災害時に利用できる施設ではないと意味がない。
330	M48	立地	予定地は災害時の貴重な避難場所であり、市民の憩いの場
331	P44	立地	ドクターヘリ離着陸のスペースであり、市民の安全を守るものを優先するべき。広域避難場所に指定されている場所で実際に災害が起きた場合、水族館が病気の感染源となる心配はないのか。避難場所の役割が果たせるかも疑問
332	F8	立地	計画が公園の芝生の一部を占拠することになっている。貴重な緑地なので、公園にはみ出さない計画に変更してほしい。
333	F25	立地	予定地はイベント会場等での現状維持が適している。変えるのであれば、樹木を植える方が良く、いのちの森を拡張する方が良い。
334	F35	立地	なぜ京都に水族館が必要なのかかわからない。今まで色々なイベントに使用してたのに、水族館ができることにより使用できなくなる。本来は防災公園のはずだが。もっと、緑、公園、環境のことを真剣に考えてほしい。
335	M124	立地	予定地は災害時には避難場所にもなるのでは。コンサートやライブの開催だけではなく、高齢者のイベントもしてはどうか。緑を楽しみながら、いつでも花の苗を買うことができ、孫と一緒に来れる場所にしてほしい。家族で参加できるイベントのスタンプラリーの最終地点の場所にするとか。何もしなくても良い。
336	P38	立地	イベント会場になっているスペースに水族館を建設することは反対。市民のために行われている様々なイベントはどうなるのか。公園で子供のためのイベントや環境に優しいイベントが行われることが環境教育である。子供たちには海洋体験を学習することより、地球温暖化のために自然を守り、緑を増やすことを学習させることの方が優先では。市民の憩いの場である公園の中に観光スポットのような大規模な水族館を設置しないでほしい。
337	P39	立地	設置予定地は市民のためのイベントスペース
338	P52	立地	無料で一日過ごせる大切な公園。環境に優しく市民が参加できるイベントも多くあり、子供が自然とふれあいながら環境について学べる場。そのイベントスペースに水族館ができるのは悲しい。公園は今のままでよい。これからも市民の癒しの場、ふれあいの場としての運営を望む。
339	P57	立地	公園のイベントスペースは貴重。市民のために、有効的な目的のために利用してほしい。
340	P58	立地	水族館ができることで公園が観光スポットになってしまうと公園の良さを無くなる気がする。予定地はこれまでどおりイベントスペースとして市民のために活用してほしい。休日にのんびりと過ごす家族連れの姿をみてほしい。市民の憩いの場である公園を守ってほしい。
341	P61	立地	公園に大規模水族館を建設しないでほしい。予定地はイベントスペースとして活用し、大人も子供も楽しめる様々なイベントを企画してほしい。野外イベントは環境に優しく子供にとっても良いこと。現状のまま、市民のための公園であってほしい。
342	P21	立地	予定地は市民の憩いの場として市民のためのイベント(環境にやさしいふれあいイベント、フリーマーケット、子供のためのイベント、京都の特産品の販売等)に使用し、交流の場の拠点となしてほしい。
343	M70	立地	予定地が水族館の建物になるということは手狭な公園になり、自由なスペースがなくなり、サーカスもできないほど自由な企画が困難になる。京都に箱物はもはや要らない。自由な空間、多くの市民のコミュニティ広場は何もなくてもやはり楽しい。

344	P64	立地	もし公園に水族館を作るなら、規模を小さくしてイベントスペースは残してほしい。大水槽やショーは要らないので、入場料を安くしてほしい。
345	F26	立地	提案者は公園よりも、もっと地の利の良い立地条件の場所に変更すべき。
346	M14	立地	水族館の設置には賛成。場所は山之内浄水場跡地の一部を活用すべき。理由は地下鉄利用者の拡大に寄与、利用水源に恵まれている、計画中の大学等に対しても環境対策としてベター、交通の利便性に優れている、サッカー場の建設も一体化すれば娯楽設備として市民の永久の財産になる等
347	M25	立地	小さな水族館だけでは集客を期待できない。他府県の水族館のうち、集客能力の高い施設は商業施設と近接、交通機関のターミナルから数分、海や湖沼に隣接等の立地条件がある。公園はいずれの立地条件も満たさない。
348	M51	立地	水族館は大山崎か久御山のジャンクション辺りで十分
349	P36	立地	住宅が隣接する公園に水族館を建設するのは近隣住民として迷惑。なぜ京都の中心部に国内最大級の水族館が必要なのか。近隣に住宅がない場所に建設してほしい。
350	P51	立地	内陸型水族館の設置が環境都市を目指す京都にとって相応しいかは疑問。環境都市京都にふさわしい施設にするならば、周辺の環境の整った場所に公園を作り、そこに水族館を設置してはどうか。
351	P58	立地	近くに住宅や学校、世界遺産がある環境の場所に大規模な水族館を作らないでほしい。作るなら、近くに住宅や学校がなく、大きな駐車場が確保でき、交通渋滞が起きない所にしてほしい。
352	M78	立地	商圏図にあるように京都近辺には特色のある水族館が色々あり、現在の公園の環境を崩してまでも水族館を建設する必要はないのでは。本当に市にとって立派な水族館を建設したいと考えるならば、名神以南の阪神高速沿いで、地下鉄や近鉄の駅からも程近い場所に十分な駐車場用地も確保したうえで建設すべき。それならば、アクセスや土地代、環境問題からしても市民の合意が取れるのでは。
353	F10	立地	海のない京都に水族館はいかかなものか。草津、大阪、須磨と、JRに乗れば1時間前後で到着できる所が3箇所もある。重い海水を遠くから運んで、エネルギーを無駄使いしてまでの水族館は不要。昆虫館、ワンワンランド等のもっと良いアイデアを求める。
354	F12	立地	今、京都になぜ水族館が必要なのか。市民が必要としている声など聞いたことがない。小規模な施設ならすぐ飽きられるし、大規模にすれば莫大な費用がかかる。
355	F17	立地	全く不必要。価値観がない。どれだけ失敗し、赤字を出し、負債を残せば気が済むのか。時間の無駄であり税金の浪費。余裕があるのなら、人員削減を図り、税金を下げるなり、医療費や教育費に回すべき。
356	F18	立地	海遊館があり、京都に作る必要性を感じない。内陸の京都には向かない。
357	F20	立地	大規模な水族館は不要。東寺のイメージを壊すものは要らない。海洋環境を体感するのであれば、海辺の水族館に行けばよい。そこなら入場料が2,000円も借しくはない。
358	F25	立地	海洋環境の体感に海に近接している場所こそ適している。海から遠い内陸では、水族館の実在感がなく意義が薄い。
359	F3	立地	世界遺産溢れる古都・京都に必要な建造物か。公園の狭小な緑地に水族館を建設して、勝算はあるのか。東寺の五重塔に近接した地域への古都に破壊的な水族館は不要。水族館の建設は神社仏閣・町家が最大の魅力である京都に相応しいか。無くては困るか。海遊館より小さい水族館では一度しか行かない。
360	F35	立地	なぜ京都に水族館が必要なのか。
361	F36	立地	提案書はエコの名を借りた商業主義丸出しの内容。新江ノ島水族館の動物収容施設と運営法は国際的に評価が低く批判が大きい。内陸の京都で、水槽に野生動物を閉じ込めた展示を見ても、市民が海を体感することはできない。国際的に発表されれば、京都は評判を落とし、海外からの多くの観光客を失う。
362	F37	立地	京都には既に立派な動物園があるのでそれで十分。海遊館もあり、色んな魚を見るのなら、電車に乗って行けばすぐ。
363	F38	立地	京都には神社仏閣の観光地が沢山あり、水族館は不要。海遊館でさえ、客足が減っているとのこと。海の生物をわざわざ運ぶ労力や金を使う必要はない。
364	F4	立地	京都には多数の観光名所があり、何も今さら水族館を作る必要はない。なぜ海の水もない京都に苦勞をして水族館を作るのかわからない。

365	M104	立地	京都は古都の観光の街。歴史に浸り、心を落ち着かせる場所。水族館など要らない。
366	M106	立地	大型の水族館は多く存在している中で、水族館建設のために多くの税金と環境に負荷をかける必要があるのか。観光客等も多い現在、何度もリピーターしてくれる人がいるとは思えない。同じ様な箱物ができ、衰退していく状態は何度も経験しているではないか。一部の業者や関係者だけにメリットとなり、後に多額の負債だけが残るのは目に見えている。しかも京都へ行って水族館を見ようとは思わない。京都と水族館は全く似合わない。
367	M108	立地	水族館は既に過剰気味であり、自治体が企業をタイアップしてまで建設する理由はない。
368	M109	立地	収益回収に優れているという面しか利点はないのでは。そもそも作らなければ、環境負荷は生まれない。教育施設として水族館は優れた施設であると思うが、電車で1時間もかければ他県の水族館に行けることから、京都に作る必要性は感じられない。あればいいなと思えばいいけど限度が無い。プレーキを踏む勇気を市に期待している。京都ならではの観光施設に期待する。
369	M11	立地	京都に水族館は不要。人が集まるのは一時的。失敗して恥ずかしい思いをするだけ。京都は新しいものを作るより、古いものを守って行く方に力をいれるべき。新しいものは他府県に任せれば良い。
370	M110	立地	なぜ今さら京都に水族館が必要なのか理解に苦しむ。国内外の観光客が京都に求めるイメージにそぐわない。新しい京都イメージとしてもプラスになるとは思えない。むしろマイナスになるのでは。
371	M113	立地	地球規模のエコ推進トップ都市を目指さなくてはいけないのに、今さら人間の楽しみのだけのために水族館を作らないといけないのか疑問。自然や動物のためには一切ならない人間の欲のためのレジャー施設はこれ以上要らない。神社仏閣や歴史を誇る京都に大型建築物・レジャー施設は必要ない。
372	M120	立地	反対
373	M125	立地	海遊館等があるのに、なぜ今さら梅小路に水族館を作る必要があるのか。
374	M126	立地	京都に水族館は要らない。
375	M130	立地	海の無い京都になぜ水族館を作ろうとするのか理解に苦しむ。リピーターはつかず赤字になるのは目に見えている。海遊館以上のものを作れるとでもいうのか。
376	M139	立地	反対。オリックスは問題が多すぎる企業だから。
377	M140	立地	絶対反対
378	M141	立地	水族館は不要。誰も必要としていない。必要としているのは利権に関係する業者だけ。水族館は立地的に意味があるところには既にある。京都に何の意味があるのか。
379	M142	立地	なぜ内陸地に水族館か。観光としても京都に水族館は求められていない。何度も足を運ぶタイプの施設でもないのに、市民からのお金も期待できない。市に少しでも負担がかかるのなら、絶対に反対
380	M143	立地	誰が一体何のために必要としているのか全く理解できない。京都に水族館が必要か。魚を見に来る観光客がいると思うか。維持していくのに一体いくらかかると思っているのか。無駄使いは止めてほしい。
381	M145	立地	財政、環境を考えても本当に必要なものなのか。誰が必要とする物なのか。一部団体の利権に絡む話の様に思える。水族館は不要
382	M15	立地	古都に水族館はそぐわない。観光客も内陸の中途半端な水族館に行きたいと思わないのでは。
383	M17	立地	国際観光都市・京都として守り伝える文化は現状であり、保護や伝達すべきことが多くあるはず。水族館構想が湧くことが京都を愛し、その文化を世界や後世に伝えたいというものに薄い証拠。もっと、今の京都を大切にすべき。
384	M21	立地	今は作る水族館は最小限に止めて生物を保護すべき。
385	M21	立地	水族館は生物が危機に瀕している状況を知って大切にしようと思ってもらうためにあるが、関西には海遊館があり、生物について知ってもらう施設としては十分

386	M23	立地	歴史都市であり、世界都市である京都に水族館を設置する意味、意義はない。水族館と京都の都市格には何ら関連性は感じられない。景観政策の上からも、水族館はマイナス
387	M35	立地	なぜ京都に水族館が必要なのか。海の近くの地域に任せたら良い。
388	M37	立地	そもそも京都に水族館は不要。初めは物珍しきで客はあるだろうが、リピートするだけの価値があるのか、頭打ちは見えている。
389	M39	立地	構想が出てくること自体に違和感を禁じえない。海遊館等があるのに、なぜ近隣他府県に競って京都に水族館が必要か。
390	M45	立地	全く持って不要。海から遠い場所である京都に水族館とは。生物を運搬する間だけでも、どれだけのコスト及び無駄な殺生が起こるか。
391	M54	立地	海遊館の存在が大きく、近隣県の施設を考えても、必要性には賛同しがたい。水族館というアミューズメント施設が京都とは結びつけがたい。伝統を重んじる京都にはミスマッチすぎる。以前から水族館を求める要望や声を聞いた訳ではないし、聞いたこともない。東京の会社には、京都の独特の風土や感覚は理解しにくいのでは。市は観光客誘致に力を入れているが、必ずしも受け入れられている訳ではない。人が増えて活性化することが歓迎ばかりされる訳ではなく、予定地の近隣住民に弊害を多くもたらすであろうことも熟慮してほしい。京都は短期のスパンでものを考える土地ではない。水族館を一度建設してしまえば、経営破綻によってテナントを入れ替えば良いというレベルの話ではないはず。責任を持って長い目で見て、本当に今必要なのか、京都にとって日本にとって有益なのかを慎重に見極めてほしい。
392	M55	立地	地域振興の意味で、公園に来る人が増えるのは良いことだが、京都の近隣には立派な水族館があり、中途半端な大きさの水族館は必要ないのでは。
393	M58	立地	海遊館があるのに、内陸地の京都に水族館を作るのは違和感があり、観光地としての京都のイメージにもそぐわない。
394	M61	立地	内陸部である京都に水族館というのは正直ピンと来ない。琵琶湖沿岸ならまだ理解できるが。
395	M64	立地	水族館は大阪や須磨にあり、電車で1時間もあれば行ける。いずれも海の横で環境に恵まれている。
396	M65	立地	水族展示は内陸の京都には合わない。海のない京都から「海」を訴える水族館を作るべきではない。近畿の都市圏には大阪、須磨、琵琶湖にあり、大きな水辺のない京都には必要性がない。
397	M65	立地	京都本来が持つ価値である歴史を再認識すべき。水族館を建設しても、短期的なアピールしか持てない。長期の価値をも築く事業を京都は行うべき。京都は世界に誇れる国際観光都市であり、歴史を持っている。水族館を作れば、世界的な笑い物にもなりかねない。京都の国際性を世界に訴えるためには、水族館がない都市が圧倒的に有利
398	M70	立地	なぜ内陸の水族館で国内最大級の水族館である意味が理解できない。大きいことはそれだけ環境に対する負荷が大きい。環境共生型を求めているとは何をかいわんやである。資本投下額も大となり、その回収に一層の資本活動が求められることは明白。採算に合わないことは否定され、興味本位の展示に走らざるを得ないのではないか。
399	M8	立地	歴史観光都市というコンセプトに全く反する。京都の歴史と伝統を伝えていくことが京都人の役割
400	M8	立地	財政負担が無いとはいえ、京都が注力すべき分野ではない。
401	M8	立地	国内最大規模の内陸型水族館とする意味が不明。駅に小さな水槽でも作れば良い。道州制を推進しようという中で、海遊館に対抗する施設を作る必要があるのか。それぞれが特長を生かして、産業や観光振興を進める政治をすべき。
402	M83	立地	水族館は不要。水辺でもないところで、水の浄化設備等エコとは言えない施設を作るのは時代に逆行している。自然が身近にあるからこそ京都は全国から愛される。不自然に施設の中で生き物を見学する施設は京都にふさわしくない。
403	M87	立地	必要性が全く感じられない。大阪、須磨、鳥羽など近隣都市にその立地に合わせた水族館があり、行くことができる。再考を願う。
404	M89	立地	水族館は不要。市民意見を聴くといいながら、「駐車場の整備を」とか「人工海水の汚水処理には万全を」など、かつての環境アセスメントと同様の手続きで事態が進行するのでは。なぜ内陸に水族館が要するのか、体験学習とは何かなどの設問にも明快な答えは聞けない。

405	M95	立地	内陸の街に水族館を作ることに何の意味があるのか疑問。海が無いので淡水魚水族館にして、淡水の魚類の保護を名目にするなら分からもないが。海水運搬に係るエネルギー消費、濾過による汚染物質の排出、海洋から搾取される魚類など環境破壊の極み。公園は街の中に創造された唯一のエントロピーを減少させる機能を有する場所。うわべだけの環境や教育をかざした水族館はふさわしくない。
406	M97	立地	京都に水族館は不要。公園はそれなりに市民が楽しく使用しているから。景観にも悪影響。ヨーロッパのように、もっと町並みを大事にしてほしい。
407	P13	立地	市も夕張市の二の舞になりにかねない台所。水族館は海遊館に任せればよい。利潤を追求するのは相当難しい。
408	P14	立地	生き物は広い所に居るのが自然の姿。人間の勝手な解釈で泳がされていることが京都の文化活動か。何が環境の大切さか。金儲けで自然が破壊される見本である。京都にはもっと別の考え方があるのでは。地球を守っていかねばならないことをしっかり考えるべき。
409	P2	立地	山紫水明の「水」は海水ではない。生命の勉強は水族館でなくてもできる。海の生物は海の近くで見てこそ勉強。体験型と銘打てば良いというものではない。実際、学研都市の大型設備施設は民間に、廃止に。立地だけが原因ではない。
410	P21	立地	近畿や三重県にも多くの水族館があり、市民にとって水族館は珍しくない。観光客の奪い合いになるだけ。歴史都市・京都には世界遺産や寺院等、観光名所が多くあり、大規模水族館を設置する必要はない。物価の高騰、年収ダウン等で大変苦しい生活をしている市民が高額の入場料が必要な水族館に一年に何度、訪れることができるのか。
411	P25	立地	京都に水族館は必要ない。素晴らしい文化・歴史のある古都で十分
412	P28	立地	反対
413	P29	立地	京都に水族館は似合わない。
414	P34	立地	京都に水族館など要らない。海遊館、琵琶湖博物館は地理的な理由がある。環境教育とは聞こえは良いが、水族館は遊び・娯楽のためであろう。そのために、一民間会社に土地を貸すのはおかしい。公園は誰もが過ごせる大事な場所。京都の街を荒らさないでほしい。これを認めたら市民末代の恥になる。
415	P39	立地	京都に内陸型水族館は必要ない。環境学習を掲げているが、公園内に水族館を設置するというだけで、ショーの開催や大水槽の設置などレジャー施設と大差がない。
416	P40	立地	海に生息している生き物を京都の中心部で見る必要はない。環境共生型水族館をテーマにしているのに、ショーの企画や大水槽の設置は理解できない。結果的に京都の観光スポットの一つになる。
417	P41	立地	市民にとっては生活しやすい街、国内外の観光客にとってはゆったりと観光を楽しめる街にするためには、大規模水族館の建設は慎重になってほしい。古都京都に大規模な水族館が必要か。市が賃借料を得るためだとしか考えられない。
418	P50	立地	京都に水族館が必要なのか。国内のみではなく世界的にも、京都は日本文化の象徴としてその価値を高く評価されている。広い土地があるのであれば、日本文化の担い手としてその方向で考えていくべき。目先の集客ではなく、国際的に慕われている観光都市であり、稀有な個性を持った都市であることを大切にしてほしい。
419	P52	立地	水族館で環境学習をするなら、海のある都市に行き、海岸や港を散策してから海の近くにある水族館に行きたい。水族館を都会の真ん中で開業すること自体、環境を配慮したと言えるかという疑問を持つ。
420	P53	立地	日本を代表する都市・京都に「意外な水族館を作ろう」という計画だから何か特別な提案があるのかと思ったが、特になく反対の気持ちが強くなった。これ以上、人が集まる施設（特に古都京都に相応しくない施設）を作るのは止めてほしい。
421	P57	立地	京都に水族館は必要ない。水族館は全国各地にでもあり、目新しい施設ではない。
422	P58	立地	市民や観光客は水族館を必要としていない。市民はなるべくお金をかけずに充実した休日を過ごしたいと考えている。公園では家族連れがのんびりとした休日をすごしている。観光客は世界遺産や名所を観光するために来ている。
423	P6	立地	どうして水族館なのか。海の近くで作れば良い。
424	P60	立地	水族館は海に隣接した都市での開業が望ましい。大規模な水族館の設置により観光的要素が高くなり、市民のための施設にはなり得ない。
425	P64	立地	内陸型水族館が何故必要なのか良く理解できなかった。人工海水まで使って、京都に水族館を作る必要はない。

426	P65	立地	市民が要望しているとは思えない。観光客も初年度は来るにしても決して京都で水族館を見ようとは思わない。京都らしいものに力を入れてほしい。
427	P7	立地	日本に京都があって良かったように、下京区に梅小路公園があって良かった。公園は緑で包まれた小京都。水族館を新設するのに予定地を選ぶのは反対。ゆとりの無い建築には適さない。魚は水辺にあるべきもの。
428	M98	その他の施設	オリックス関連と思われる業者が予定地周辺の地上げに走っているとあちらこちらで聞く。市は公共の土地を貸すことで地上げに加担し、結果的に不当な利益供与を行うことになるのでないか。市は事前に水族館計画を知っていたら、発表すれば地価が釣り上がることを知りながら、土地買付に目を瞑っていたのではと疑うこともできる。地元はこの地上げの動きのために疑心暗鬼になっている。活性化が必要なら、周辺住民にオープンな形で地区計画などを立てて進めるべき。手続きが余りに不透明で、この計画は失敗
429	M73	その他の施設	水族館を前提とする論議は結局、水族館しか考えていないことになるのでは。公共空間のまま存置する方が良い等の意見をどのように把握するのか。
430	M141	その他の施設	予定地の大切な土地利用方法について市民に問いかけてみては。
431	M48	その他の施設	同じ作るなら、市営保育所か私のしごと館みたいなのを作れば良い。
432	M73	その他の施設	なぜ高額で取得した土地を一民間企業に便宜供与するのか。手続的に不適切であり、公開でプロポーザルするべき。
433	P13	その他の施設	土地が余っているならば、東洋一の鉄道模型館でも建てて、模型列車でも走らせた方が良い。
434	P22	その他の施設	公園近くにある市電の公開施設を開設する構想はないものか。SL館もあることだし、市電も公開できれば更に公園の集客力もアップできる。
435	P39	その他の施設	予定地は大切な市有地であり、慎重に市民のための有効利用を検討してほしい。
436	P5	その他の施設	反対。ドッグランを作るべき。
437	M23	その他の施設	京都の都市格を考えれば、もっと違う物を構想すべき。京都の位置付けをさらに高めるために、羅生門の復元やそれに関連する施設の建設が相応しい。
438	M42	その他の施設	京都という特色を生かした施設等の設置を考えるべき。
439	M64	その他の施設	もっと従来の観光資源を活用してはどうか。例えば、予定地にリトル京都の町並みを再現したパノラマを作る等
440	M8	その他の施設	渋滞発生による経済的マイナス。交通インフラの整備を行えば、結局出費したのと変わらない。予定地はもっと優先順位の高い改善策を進めるべき。
441	M116	その他の施設	水族館は良い施設であるが、今の京都には必要ない。あえてあの土地で作るなら止めた方が良い。他に言うなら、サッカー専用スタジアムを希望
442	M119	その他の施設	この都市規模でプロチームを持ちながらJリーグ開催可能なスタジアムが老朽化した西京極しかないというのは余りにお粗末なので、サッカー場を作るのはどうか。来年はバスケットチームもできるので、体育館も併設すれば、京都の顔になる。
443	M123	その他の施設	京都に水族館などナンセンスだし、誰も喜ばない。緑を大切にしたい憩いの場を維持しながら球技場(サッカー等、屋根付き)を作り、コンサートなど有効利用のできるものを作ってほしい。命名権を販売し、太陽発電を活用したら。
444	M127	その他の施設	京都水族館は要らない。サッカー専用スタジアムをお願いする。
445	M137	その他の施設	海がないのに、なぜ水族館なのか理解できないし、何の特徴も無い水族館なら、行く気にもならない。水族館よりスタジアム建設が先。点で考えずに全体を見て、面で考えてほしい。
446	F12	その他の施設	動物園をもっと魅力的にするよう税金を使うべき。

447	F4	その他の施設	動物園に水族館を併設する程度で十分
448	M113	その他の施設	動物園に市はもっと力を入れて、飼育員が気持ちよく働け、動物たちが楽しく余生を送れるように現存の施設に配慮してほしい。
449	M119	その他の施設	老朽化著しい動物園の改修が先では。
450	M72	その他の施設	動物園をもっと良くすれば。動物園、植物園それぞれの施設を高度にすれば、最終的に収益にならないか。
451	F38	その他の施設	もっと、子供たちが安心して暮らせる街づくりを考えてほしい（例えば、公園をあちこちに。市民プールを町なかに。お年寄りが安心して散歩できる緑いっぱいの歩道の整備等）。京都に住みたい街No.1の街づくりをしてほしい。
452	F6	その他の施設	税金の無駄使い。もっと有効な使い方をしてほしい。子供たちが安心して公園で遊べる工夫を。公園が安心・安全の場であるよう。外で元気に遊べるよう。みんなが関心がないから、公園はどこも安心して遊ばせることができない。自分たちの公園と思えるように、もっと関心を寄せられるように工夫してほしい。
453	F7	その他の施設	中途半端なものを作ってしまうものより、今あるものを見直しをしてほしい。特に、子供や高齢者が安心して過ごせる広場や公園の見直し。お金をかけずに毎日、安全に安心して過ごせる場が必要。今、公園は利用者が少ない。安全でなく安心して遊べない、また清潔でなく怖いところになっている。管理上、治安上の見直しを願う。
454	M49	その他の施設	財政に余裕のない時期に水族館は不要。もっと生活に困っている方にこそお金を使うべき。
455	M58	その他の施設	税金を使って、水族館を作るのは反対。そんなお金があるのなら、学校や保育園の耐震化をしてほしい。
456	M59	その他の施設	水族館は不要。必要などころに有益な施設を作してほしい。
457	M7	その他の施設	水族館建設は良いと思うが、急ぐ施策ではない。西京区（洛西・桂坂地区）の交通不便の解消（地下鉄延伸、LRT導入等）への投資を。
458	P41	その他の施設	市は財政的に厳しい現状にあるが、環境問題や市民の暮らしを守ることを第一に考えてほしい。
459	M51	その他の施設	京都は学生の街・芸術の街であり、深夜まで営業する美術館等でもっと京都色を出すべき。京都は学術・芸術の日本代表であるべき。京都の玄関口の横に安易な商業スペースは必要ない。30年先を見据えて、京都の顔になるような、京都に行きたいと思うような街づくりをしてほしい。水族館では京都はまとまらない。京都は今ある観光資源と新しい観光資源がまとまらないといけない。もう一度、平安京の輝きが必要であり、それには人々を魅了する生き生きとした文化が必要
460	M84	その他の施設	現存する文化財、観光名所についてのPRをもっと行えば良いし、観光客の集客は見込めるので力を入れるべき。
461	F29	その他	周辺住民への十分な説明がないままの計画決定には納得いかない。十分納得のいくところで始めるべき。ぜひ説明会を開催してほしい。
462	F9	その他	関連学区の近隣住民に説明の場を設けてほしい。
463	M13	その他	近隣住民との良好な関係を築き、地域の活性化も含めて、計画の検討段階から協議の場の設置を。
464	M67	その他	必要性の説明を時間をかけてしてほしい。公共的な観点から、京都になぜ水族館が必要なのかという説明が不足していることが大きな問題。例えば、地球温暖化対策を積極的に進めるべき市が更地に大きな箱物を建設することを容認すること。環境教育上の効果も、巨大施設建設によって大量のCO2を排出したのでははるかにかすんでしまうのではないか。公共用地を高額な有料の娯楽施設に変えること。なぜ行政が多く職員を使って推進を図っているのかの説明がないこと。
465	M111	その他	この計画の主たる目的とは何か。この計画の推進に際してのメリットは何か。港湾都市や直接海などに面していない京都に水族館を作るという計画自体には強く反対しないものの、歴史都市・観光都市という特徴と水族館の存在の特徴を掛け合わせた時に、多くの人々にとって有益なものになるというならば、この計画は素晴らしいものになるのでは。それが確立される保障がないのならば、一度原点に戻るべき。
466	M24	その他	市が認める場合は、現在の法令等の範囲内で許可制で運用すべき。また、建設に当たって特例を設けるべきではない。高さ・建蔽率・容積率の緩和処置は認めない。景観問題の遵守を。税金関係の負担軽減はもつてのほか。

467	P59	その他	<p>小学3年生のときから水族館で働く目標を持っている。水族館は生物の展示だけでなく、飼育、研究、教育の場であり、人々に「自然の大切さ、命の尊さ」を伝えるきっかけとなる場所。飼育係は生物に対し、最高の愛情を持って接し、来場者に生物の素晴らしさ、尊さを伝えていく役割がある。飼育係を目指して学芸員の資格を取るために勉強している。京都水族館の設立に当たり、準備などで何か手伝わせてほしい。</p>
-----	-----	-----	--

※応募者欄のうち、Pは郵送及び持参によるもの、Fはファックスによるもの、Mはホームページ及び電子メールによるものであり、数字はそれぞれの区分の整理番号である。